

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2023年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務		作成会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株
工期	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日		作成者	中島 強太
作業名称	ベンチ防錆材塗布	作業手順書	作成年月日	令和3年8月31日
使用機械 使用設備 (具体的な名称・ クラスを記す)	2tトラック、ライトバン		改正年月日	
使用工具、機器 材料等(具体的な 寸法を記す)	ペーパーサンダー、発電機、刷毛、ほうき 防錆材 (キシラデコール)		現場責任者	
保護具	ヘルメット、手袋(刃物作業時は耐切創用)、保護メガネ、保護マスク		協力会社	会社名 -
	自動車運転免許証、振動工具(特)		協力会社責任者	自署サイン -
免許・資格等 (免)(技)(特)(準特) の区別を記す			作業順序	
作業人員 (当作業に関わる役 割と人員を全て記 す)	作業責任者 1人、作業員 2人、保安員 2人 合計 5名		1	現地確認
作業手順 周知会 参加者 サイン (記録)	作業責任者(職長)	周知会実施日	2	準備作業
	(役割を確認してこの作業に関わ る全員が自署サインする)		3	ケレン・清掃作業
			4	防錆材塗布 (1層目)
			5	養生
			6	防錆材塗布 (2層目)
			7	養生
			8	後片付け

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可 能 性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○△	○×	○○	1:極めて小さい	関係者に対策の周知
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△△	△×	○△、△○	2:かなり小さい	関係者に対策の指示
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×△	××	○×、△△、×△	3:中程度	職長が確認
				△×、×△	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認
				××	5:極めて大きい	十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル 5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対策の指示 1=関係者に対策の周知

作業項目	手順	急所	リスクの洗い出し	可能性	重大性	評価点	リスクレベル	ミス・ロス	リスクの除去・低減のための実施すべき事項の特定(防止対策)
(誰が)	主なステップ	作業のポイント	(予想されるミス・ロス)						
現地確認(全員)									
	作業箇所確認	危険ポイントの確認							
	周辺安全確認	構造物の確認・動線の確認							
準備作業(全員)									
	ミーティング	健康状態の確認 免許・資格等の確認							
	車両の点検・準備	車両の始業前点検、 工具の確認							
作業ヤードの確保 (責任者、作業員、保安員)	作業開始前に、作業現場 周辺のヤードをカラーコーン、 コーンバーにて仕切る	お客様の通行に支障をきた さない作業ヤードの確認	動線を塞ぎ、お客様の通行に支障をきたす	○	△	○△	2		作業前にお客様の動線をしっかりと確保し、作業に必要な以上の範囲を取らない。
ケレン作業 (責任者、作業員)	ささくれが発生している部分を ペーパーサンダーで除去する	手元注意、飛散注意	ケレンする際、作業員及びお客様へ飛散する	×	△	×△	4		ペーパーサンダーを使用する際は、保護メガネ・防護マスクを使用し飛散対策を実施してから作業する。
清掃作業 (責任者、作業員)	ケレン作業完了後、人力にて木 粉の除去、清掃を行う。	粉塵・木粉を集塵時、確認	集塵の際、周辺へ飛散する	△	△	△△	3		集塵する際は、必ずホウキにて実施。保護メガネ・防護マスクの着用を実施する。
防錆材塗布(1層目) (責任者、作業員)	清掃完了後、防錆剤塗布 を行う。	清掃後、防錆剤塗布を刷 毛にて実施	防錆材が飛散し、目や口に入り怪我をする	△	△	△△	3		塗布作業時は、周囲及び作業員への飛散を考え保護メガネ・ 防護マスクを着用を実施する。
養生 (責任者、作業員)	塗布終了後、養生を実施す る	周辺への立入禁止	塗布完了後、周囲に立入禁止措置を実施す る。	○	△	○△	2		養生中は、周囲への注意喚起を行う。
防錆材塗布(2層目) (責任者、作業員)	清掃完了後、防錆剤塗布 を行う。	清掃後、防錆剤塗布を刷 毛にて実施	防錆材が飛散し、目や口に入り怪我をする	△	△	△△	3		塗布作業時は、周囲及び作業員への飛散を考え保護メガネ・ 防護マスクを着用を実施する。
養生 (責任者、作業員)	塗布終了後、養生を実施す る	周辺への立入禁止	塗布完了後、周囲に立入禁止措置を実施す る。	○	△	○△	2		養生中は、周囲への注意喚起を行う。
後片付け (責任者、作業員)	清掃	破片、工具等が残っている							